

サイクリングEスポーツ初の全日本選手権に JPFがゴールドスポンサーとして協賛

～自転車競技の普及と新たな体験機会につながる可能性に着目～

サイクリングEスポーツ初の全日本選手権となる「第1回全日本自転車競技選手権大会サイクリングEスポーツ」が、2026年8月16日（日）、eスポフィールド（東京都板橋区）で開催されました。株式会社JPF（本社：東京都千代田区、代表取締役：渡辺俊太郎、以下「JPF」）は、本大会にゴールドスポンサーとして協賛しました。

全国各地で公営競技場の運営に携わり、サイクルスポーツの振興にも取り組むJPFは、サイクリングEスポーツが自転車競技に触れる新たな入り口となり、競技普及につながると考えています。実際に自転車をこぐという運動要素を備えながら、一定のスペースと安定した通信環境があれば実施できるため、専用の自転車競技施設がない地域でも、競技や体験の機会をつくれる点にも着目しています。

協賛に加え、準備段階から大会運営に継続的に携わり、当日は社員数名が運営スタッフとして実務を担うなど、大会の円滑な開催を支えました。

【国際大会で広がるサイクリングEスポーツ】

サイクリングEスポーツでは、2020年にUCI（国際自転車競技連合）による世界選手権が初めて開催されました。2023年に国際オリンピック委員会（IOC）が開催した「オリンピックeスポーツシリーズ」では、オンラインサイクリングプラットフォーム「Zwift」を使用した自転車競技が実施されました。さらに、2027年にフランスで開催される「2027 UCI Cycling World Championships」でも、サイクリングEスポーツの実施が予定されています。

こうした国際的な展開が進む中、日本でも初の全日本選手権となる本大会が開催されました。



▲2026年8月16日、eスポフィールドで競う男子オープンの選手

【本田純盛選手、山本侑果選手が初代日本王者に】

本大会は、公益財団法人日本自転車競技連盟（以下「JCF」）が主催・主管しました。7月25日（土）のオンライン予選を経て、決勝には男子10名、女子3名の計13名が出走。男子オープンでは本田純盛選手（Restart p/b alex coh）、女子オープンでは山本侑果選手（High Ambition）が優勝し、それぞれ初代日本王者としてナショナルチャンピオンジャージを獲得しました。

大会結果（上位3名）

カテゴリー	順位	選手	チーム	タイム
男子オープン	1位	本田純盛選手	Restart p/b alex coh	54分39秒
	2位	伊藤大地選手	Equipe Tohoku	54分43秒
	3位	下川達也選手	EMU SPEED CLUB	54分45秒
女子オープン	1位	山本侑果選手	High Ambition	41分42秒
	2位	中島深希選手	EVO Cycling Club	41分53秒
	3位	佐藤恵美選手	—	42分41秒



▲男子オープン表彰式（左から伊藤大地選手、本田純盛選手、下川達也選手）



▲女子オープン表彰式（左から中島深希選手、山本侑果選手、佐藤恵美選手）

【実車のパワーをバーチャル空間に反映】

サイクリングEスポーツは、実際の自転車をスマートトレーナーに接続し、選手が生み出したパワーをオンライン上のアバターの走行に反映させて競う自転車競技です。本大会では「Zwift」を使用し、フィニッシュラインを通過した順に順位を決めるスクラッチ形式で、男子36.8km、女子26.4kmのレースが行われました。

決勝は選手が同じ会場に集まる形式で実施され、ステージ上で一斉にペダルをこぐ選手の姿と、バーチャルコースを走るアバターが会場内のモニターに映し出されました。大会の様子はJCF公式YouTubeチャンネルでライブ配信され、実況をJustive7氏、解説をJCF理事の別府史之氏とウサミン氏が担当しました。天候に左右されにくく、参加者の年齢や競技レベルに応じて距離やコースを設定できることから、競技大会に加え、体験イベントやトレーニングへの活用も考えられます。

JPFは、今回の協賛を一つの機会として、サイクリングEスポーツを活用した自転車競技の普及や、JPFが運営に携わる公営競技場、関連イベント等への展開可能性について検討してまいります。

開催概要

大会名	第1回全日本自転車競技選手権大会 サイクリングEスポーツ
開催日	2026年8月16日(日)
会場	eスポフィールド(東京都板橋区高島平1-79-3 トミコン会館2F)
主催・主管	公益財団法人日本自転車競技連盟
大会協賛	株式会社JPF／Nuton Cycling
協力	株式会社RATEL／Wahoo／eスポフィールド
実施カテゴリー	男子オープン、女子オープン
競技プラットフォーム	Zwift
決勝	男子10名・女子4名がエントリー(出走:男子10名・女子3名、計13名)
競技距離	男子36.8km、女子26.4km

【株式会社JPFについて】

1950年、競輪やボートレースなどの公営競技におけるゴール着順判定用スリットカメラを発明。以来、多くの公営競技場において判定業務を支えてきました。2010年からは公営競技場のトータルマネジメント事業を開始し、全国各地で運営支援を展開しています。「人の成長機会を提供できる企業であり続けること」を理念に、地域活性化やサイクルスポーツ振興など、多様な取り組みを推進しています。

【メディアキット】

キット内の素材は本プレスリリースを掲載していただく場合のみ使用可能です。

<https://drive.google.com/drive/folders/11L09wpDaslGOyFzGFGLad6mdytJrjLwP>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社JPF

広報室

TEL: 03-3265-4851

問い合わせURL: <https://www.jpfc.co.jp/contact/press/>